

# 上浦幌中学校の行事☆部活動紹介

## 保小中合同で今年も開催

☆中学校二大行事の運動会と文化祭。運動会は上浦幌学園として、保育所・小学校・中学校が合同で行います。また、今年は文化祭で小学生高学年を招待しました。

### 運動会

二年生となり初めての大きな行事、運動会が5月28日に開催されました。今年も例年通り、練習段階から小学校との合同運動会となりました。



葉をいただくことができませんでした。だから、過去六年間を合わせて一番大変な運動会だったけれど、終了後には過去一番の達成感を得ることが出来ました。

来年度は義務教育最後の大運動会を迎えることになり。最上級生として、今年とは比べものにならないくらい大変なことや苦労することがあると思いますが、9年間の集大成として最高の運動会を創り上げたいと思います。(大西)

## コロナに負けず、気をつけながら2年生がんばる!



「前触れに物語を付けたため、その物語も良かった」など、保護者の方々や生徒のみんなからも多くの褒め言

私たちが二年生は、先輩として小学生や後輩を引っ張っていくと同時に、三年生の手助けをする立場となったため、少し重いスタートとなりました。それでも、どんな競技が参加者も観覧者も楽しめるか、三年生の先輩と必死に考えました。そのため、昨年と違い「ただ楽しむ」というわけにはいきませんでした。でも、みんなで必死に考えて自分たちで運動会を作るという楽しさや達成感、去年の自分たちでは感じることのできない宝になりました。

特に、実行委員会企画の協議では、参加する中学生はミッション成功を目指すスパイという設定にし、今流行りのSNSをモチーフにする斬新な競技にしました。そのか

があつて、運動会終了後、「アイデアが面白い!」や「前触れに物語を付けたため、その物語も良かった」など、保護者

### 文化祭

## 全校生徒で力を合わせて

今年度の文化祭は少し異例でした。新型コロナウイルス感染症の拡大により、準備期間中に延期が決まり、約一カ月半後の11月開催になったからです。

しかし、「昨日の心配はなんだったんだ」と思うくらい、セリフも忘れずにスムーズに進めることが出来たのです。多分出演者全員が驚いたと思います。そして、



三年生にとって最後の文化祭、どうしても成功させたかった私たちは、不安から解放され、心底喜びることができました。この後の実行委員会企画も大成

重要な役を演じる生徒が欠席したりなど、頭を抱えるような出来事が出ました。今年度の文化祭は、私にとって今までで一番思い出に残るものになりました。来年はついに私たちが最高学年、下級生を引っ張る役目もあります。毎年いろいろなハプニングがありますが、どんなハプニングにも負けない頼もしい三年生として、最高の文化祭を創り上げます。(大西)

### バドミントン部

本校には三つの部活動があります。その中で、二年生が所属している二つの部活動を紹介します。

バドミントン部は、3人という少ない人数で、部活をしています。そのため部員が1人しかいない陸上部とアップだけを一緒にしています。

前期の間は6時までやっていて、後期の間は5時までやっていきます。水曜日に休みをさみ、月・火・木・金・土と週5回、体育館で練習しています。

他の学校との練習試合することなども結構多いです。女子ダブルス1組男子シングル1人で、試合相手がありません。大会前は、小学生と合同でやります。人がいない分、きつくなるメニューもあります。ですが、キャプテンを中心に頑張っています。

秋季大会では、女子ダブルスで自己ベストであるベスト7位に入賞することが出来ました。次年度は新入部員が入ってくるので、お手本となるように頑張りたいです。また、大会では、今年以上の7位以上に入れるように練習していきたいです。(関口)



## 上浦幌中学校の部活動紹介

総合活動部は、写真撮影をしたり、刺繍をしたり、時には卓球やパークゴルフなどの体を動かす活動もしています。また、昨年から文化祭で器楽演奏も行っています。もともと、人数の少ない部活動でしたが、新しく一年生が入部して去年よりも迫力のある演奏になりました。



カメラを使った撮影では、夏にみんなで自転車に乗り、サイクリングをしながら写真を撮りました。そしてその写真を自分

たちで編集して掲示しました。卓球では、先生方も一緒に楽しみながら体を動かしています。(総合活動部は運動をしない部活だと思われがちですが、ちゃんと運動もしています!)一年生も最初の時より、すくすく上達して自分よりも上手なわけではないかと思ひ、卓球をする時はいつもハラハラしています。次年度は、新しい一年生が入るので、自分がお手本となるように頑張りたいです。(岡田)

### 総合活動部

学級新聞は主に学級と自分を見つめるという視点で、職業体験、地域探索と宿泊学習、運動会、文化祭、といった記事で作成しました。総合的な学習の時間や国語の時間に書いた文章を元に書き足したり推敲しながら編集しました。



の「去年よりもいいものを作りたい」という気持ちで、新聞の良さや文章に表れていると思ひます。じっくり、お読みください。(関口・大西)

### 編集後記

私たちの制作した新聞の題名は『勇往邁進』。「失敗することを恐れず、過程すらも楽しんで、目標に向かって邁進する」という意で、今の私たちにピッタリな四文字熟語だと思ひ題名にしました。今年で2度目の

- ☆大西佑奈
- ☆関口恋梨
- ☆岡田伶奈
- ☆松村航